



平成24年度 町長と語るつどい

# アンケート結果集計表

平成24年6月29日～9月6日 実施【22会場】



**開催日時**  
 平成24年6月29日(金)～9月6日(木)  
 19:30～21:30

**開催会場** 22会場  
 丹波地区 9会場  
 瑞穂地区 7会場  
 和知地区 6会場

**内容**  
 ・町の予算と主要事業について  
 ・懇談、意見交換

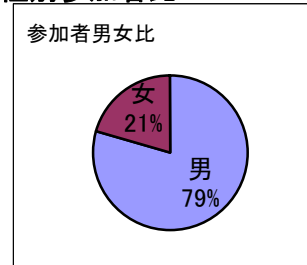
H24「町長と語る集い」アンケート結果

**アンケート回答率**  
 丹波 84 %  
 瑞穂 80 %  
 和知 77 %  
 全体 81 %

**参加者数** 単位:人

	計			男			女		
	H24	H23	比較	H24	H23	比較	H24	H23	比較
丹波地区	350	337	13	271	277	-6	79	60	19
瑞穂地区	204	203	1	165	164	1	39	39	0
和知地区	184	211	-27	150	174	-24	34	37	-3
計	738	751	-13	586	615	-29	152	136	16

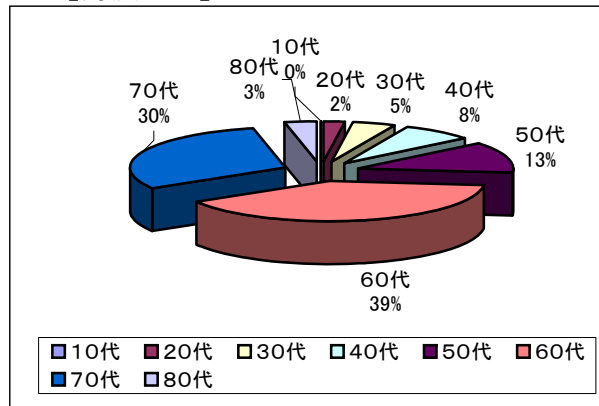
1 性別参加者比



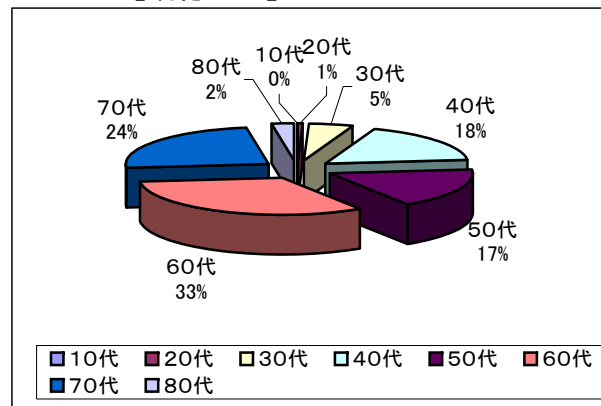
参考:過去の参加者数 単位:人

	H20	H21	H22	H23
男	389	389	649	615
女	123	103	165	136
計	512	492	814	751

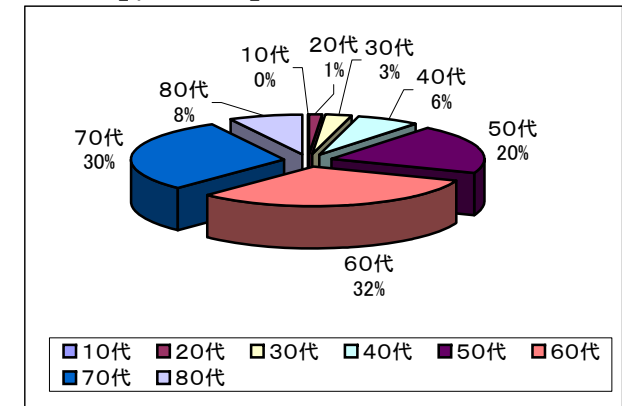
2 年齢別参加者数  
【丹波地区】



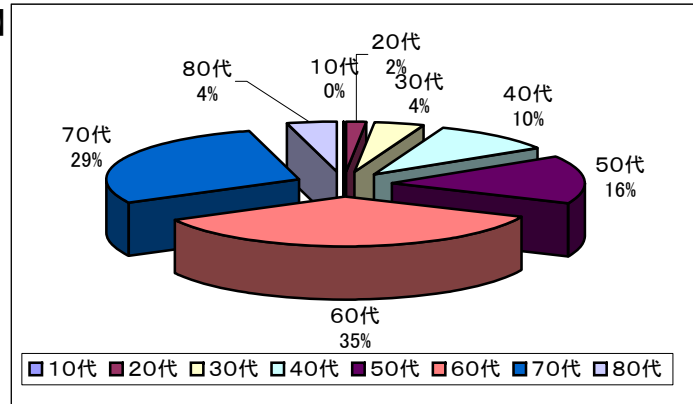
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

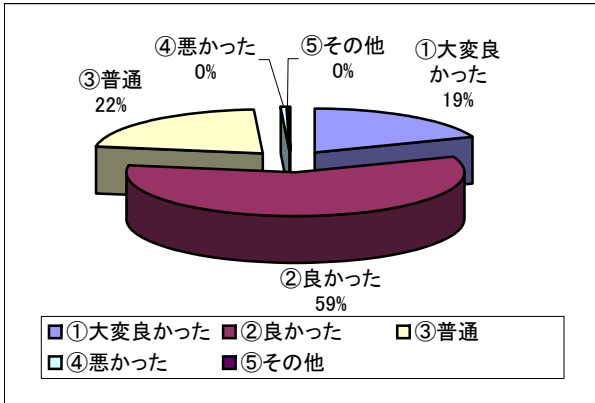


【結果】

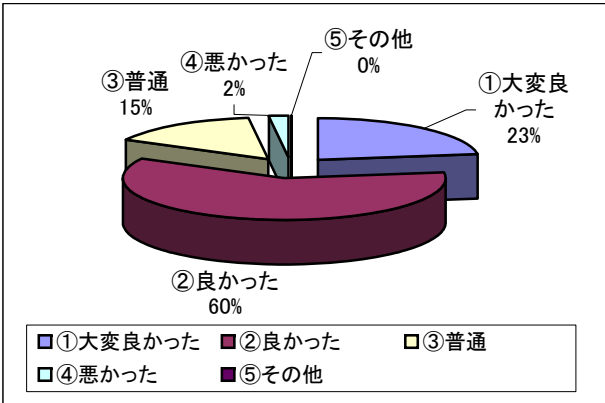
- 参加者は、昨年に比べ減少(13人減)
- 和知地区では、昨年に比べ27人減少。一方、丹波・瑞穂では、増加。
- 男女比は、約8対2で、圧倒的に男性が多い。
- 60代の参加者が全体の35%、ついで70代が29%を占める。
- 若年層(10代、20代)は2%と参加者が少ない。
- 子育て世代(30代・40代)も14%と参加者が少ない。

3 「町長と語るつどい」はいかがでしたか。

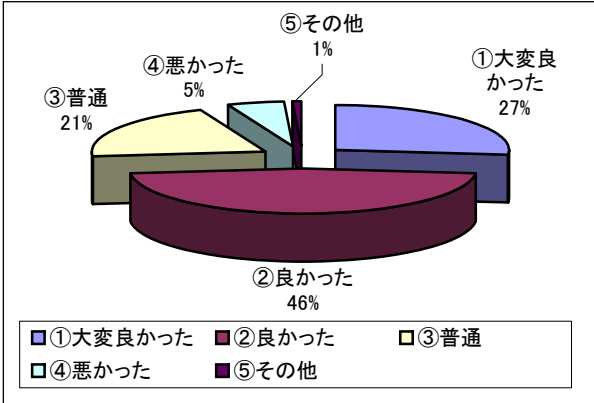
【丹波地区】



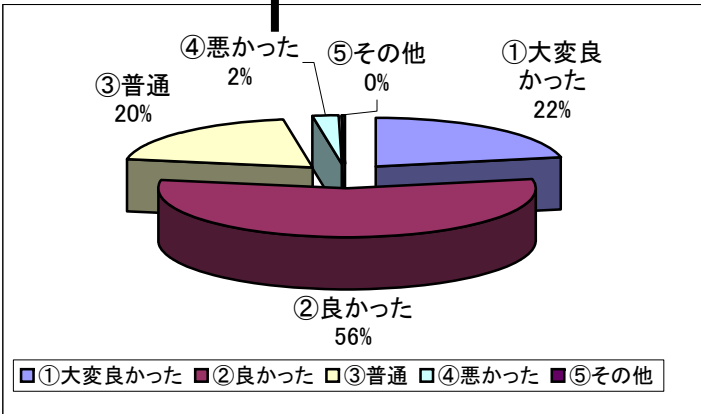
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

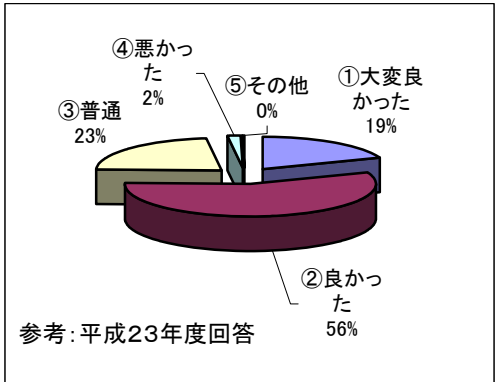


悪かった理由(複数回答可)

- ①時間配分が悪い 2件
- ②説明が長い、わかりにくい 6件
- ③充実した対話の場でない 10件
- ④その他 3件

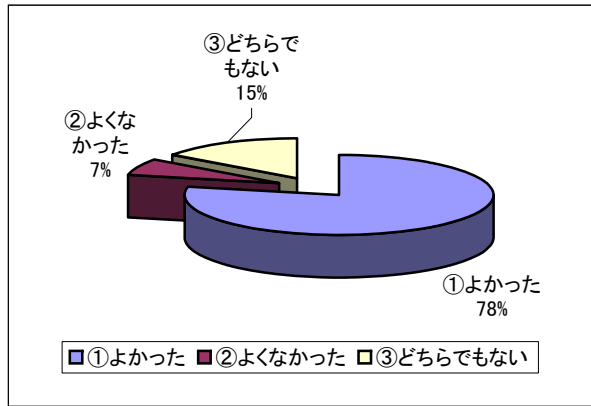
【結果】

- 「町長と語るつどい」について、大変良かった、良かったという肯定的ご意見が、約8割
- 大変よかったという意見が、昨年度より若干増加。
- 悪かったという否定のご意見は、全体の2%
- 悪かった理由としては、充実した対話の場でない、説明が長い、分かりにくいとの意見。

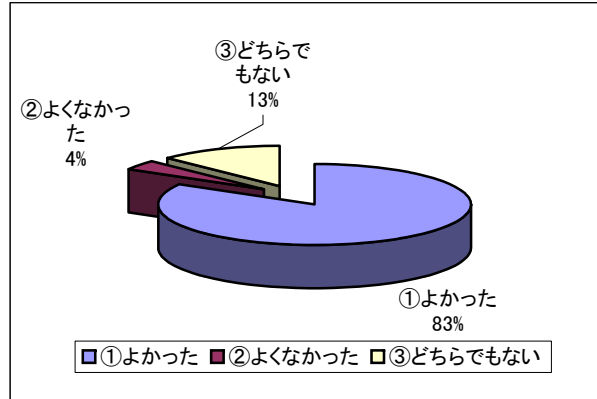


4 資料を事前に全世帯に配布しましたが、いかがでしたか。

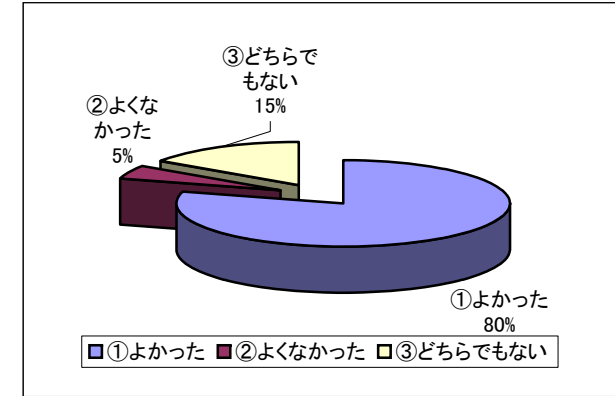
【丹波地区】



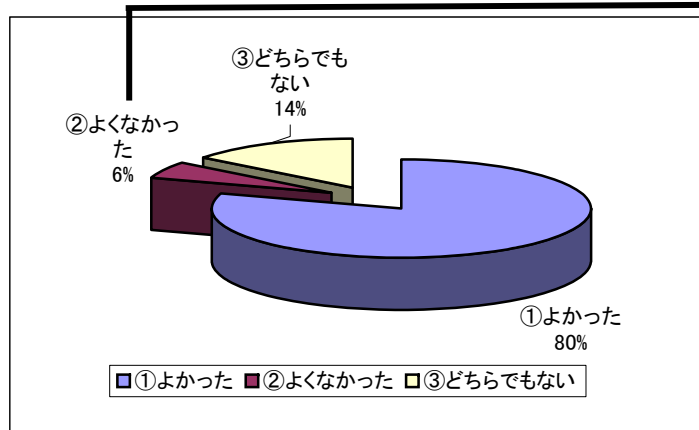
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】



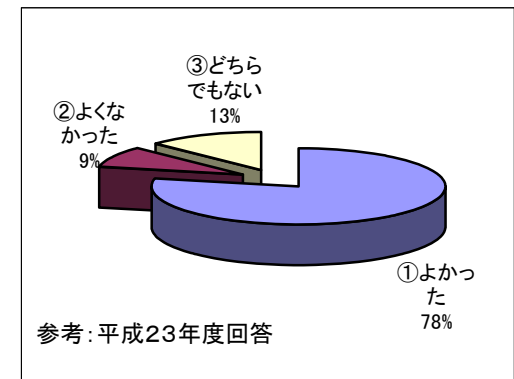
よくなかった理由(複数回答可)

- ①保管するのが大変 19 件
- ②持参するのを忘れやすい 27 件
- ③その他 4 件

■配布資料持参率	
丹波	81 %
瑞穂	82 %
和知	78 %
全体	80 %

【結果】

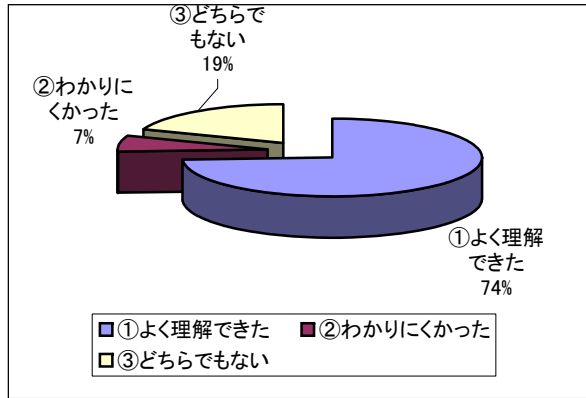
- 資料の持参率は、80%で、多く参加者が資料を保管・持参いただけた。
- 資料の事前配布について、よかったという肯定的ご意見が、約8割
- よくなかったという否定的ご意見は、6%で昨年度より減少。
- よくなかったという理由としては、持参を忘れやすい、保管が大変という意見。



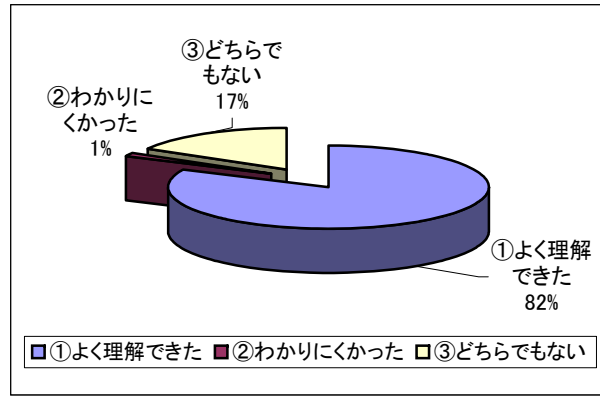
## 5 資料はわかりやすかったですか。

H24「町長と語る集い」アンケート結果

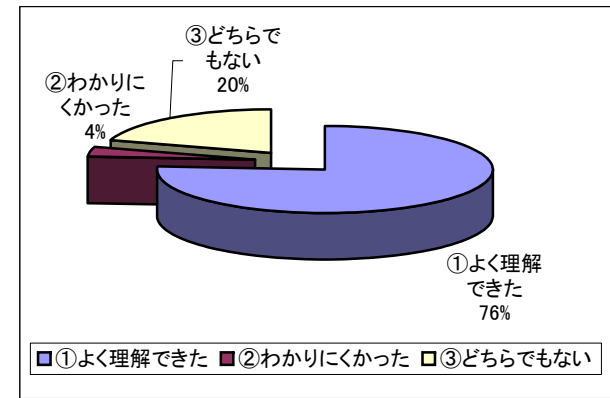
【丹波地区】



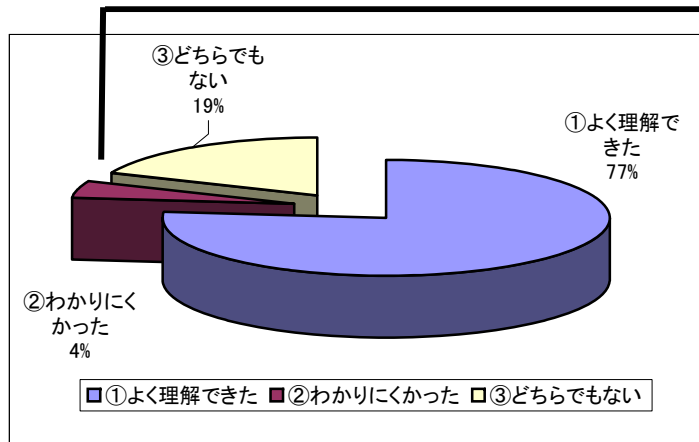
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

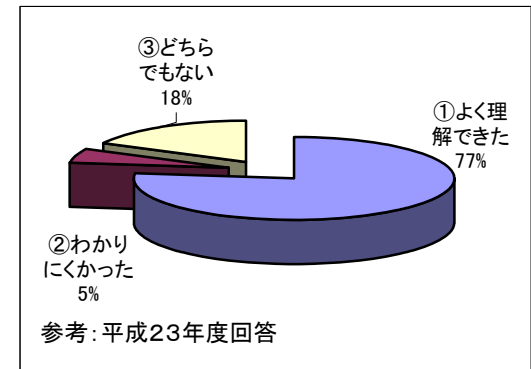


わかりにくかった理由(複数回答可)

①事業内容がわかりにくい	13件
②文字が小さい、見にくい	2件
③量が多い	4件
④量が少ない	3件
⑤その他	8件

【結果】

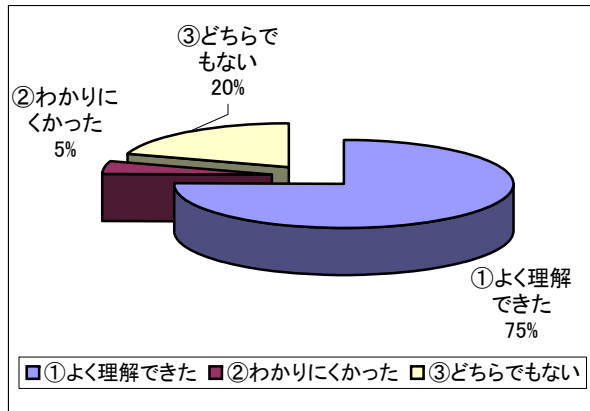
- 資料についてよく理解できたという肯定的ご意見が、約8割
- わかりにくいという否定的なご意見は、4%と少数。
- わかりにくい意見としては、事業内容がわかりにくいなどの意見。



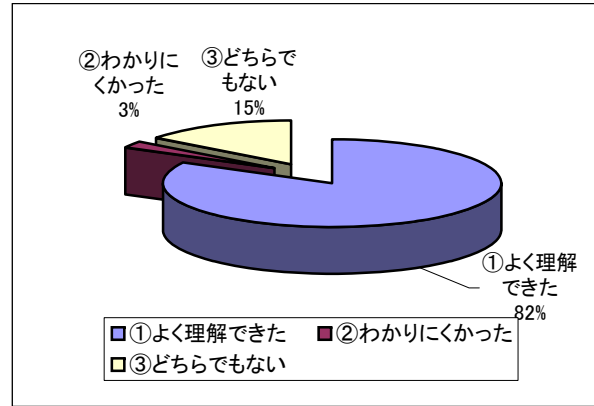
## 6 説明はわかりやすかったですか。

H24「町長と語る集い」アンケート結果

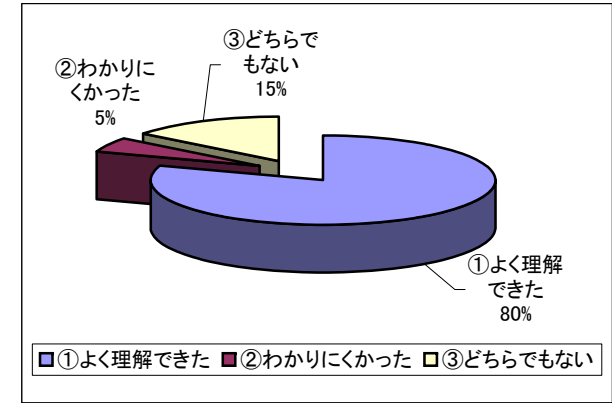
【丹波地区】



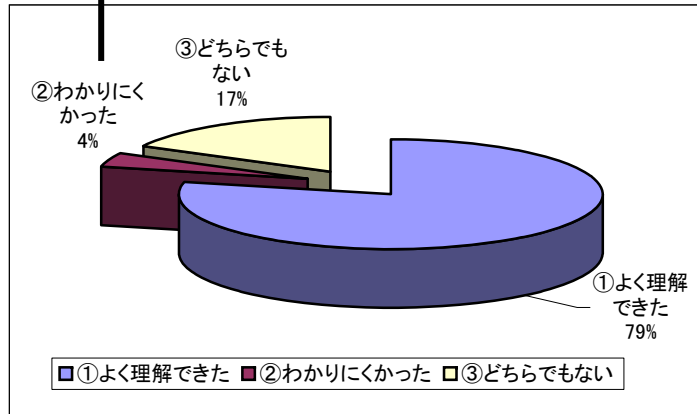
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

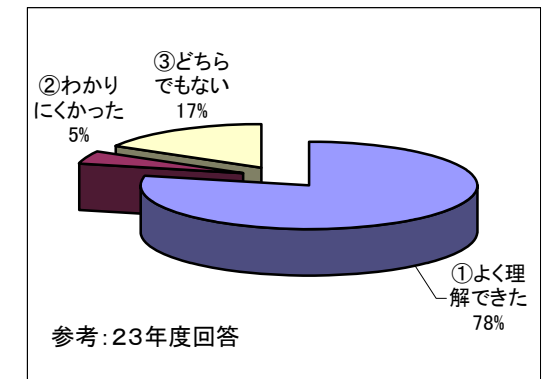


わかりにくかった理由(複数回答可)

①行政用語が多い	7件
②説明の速度が早い	15件
③説明時間が長い	4件
④スクリーン説明がわかりにくい	5件
⑤その他	4件

【結果】

- よく理解できたという肯定的ご意見が、約8割
- わかりにくいという否定的なご意見は、4%で少数。
- わかりにくい理由としては、説明の速度が早いなどの意見。



## 懇談会のご意見・ご感想

## 【つどいに対する肯定的ご意見・ご感想】

## ◆開催方法・内容等について

- ・町長が住民のことを考え、知事とも面会し努力していることがよくわかった。意義あるつどいだった。
- ・ありがとうございました。貴重な時間だった。町長を中心に職員と一体となって町民・町民の生活を向上させてほしい。
- ・行政用語が少なかったので分かりやすかった。身近な課題でのつどいなので興味がもてた。
- ・つどいは大変よいことなので、継続してほしい。
- ・会場が変わると参加者も変わってよい。
- ・初参加。町長と話をする機会も少ないので今回は参加できてよかった。
- ・初参加。地元にいっても分からないことが多いので、少し分かったこともあってよかった。次回も参加したい。
- ・直接住民の意見や質問を届ける機会をありがとうございました。続けてほしい。
- ・意欲は参加者に伝わったのでは。
- ・町長の思いが聞けてよかった。
- ・町長の話聞き、明るい気持ちになった。マイナスの考え方は今晚限りやめる。心が明るくなった。
- ・よかった。
- ・町長の気持ちがうれしかった。
- ・町づくりへの町長の思いがよく伝わった。
- ・よい機会だと思った。
- ・短時間でよくまとめられた懇談会で、有意義だった。夜分のご苦労様。町の発展を祈っている。
- ・身近に感じられよかった。
- ・町長に頑張ってもらいたい。
- ・連日お疲れ様です。
- ・町長の発言に誠意が感じられた。
- ・来年度の開催を望む。
- ・出席して知らないことが分かりよかった。
- ・町政への参画、町を知るという点で、非常によい行事である。今後も年1回・2年に1回かで続けて実施してほしい。大変だと思うが管理者の仕事のひとつであり頑張ってほしい。
- ・この懇談会は大変よかったと思う。
- ・丁寧に対応した町長などご苦労様でした。
- ・区長を通じて町にお願いしているが、区民が直接問いかけるこの機会はよい。
- ・前向きな町づくりの話も聞けてよかった。
- ・地域の人々の思いを聞く時間でよかった。
- ・大変よかった。町長を先頭に町が明るく住みよい町になるとよい。
- ・住民の公聴の場所として、有意義であり継続を望む。
- ・有意義だった。
- ・町長の本音の部分の部分を聞いた。ごみの受け入れ問題が、上辺だけの絆にならないことを念じる。
- ・地域でのいろいろなことが見えてきてよかった。
- ・町長の熱意ありがたい。
- ・町長が語る会をやるのはどうか。
- ・いろいろな話を聞けてよかった。



- ・対話の場として自分の思いを発言できる良い機会。すべての方が発言はできないので、地域で集約し後日回答でもよい。
- ・いろいろな話を聞き、大変分かりやすくよかった。
- ・日頃の行政取り組みが理解できた。
- ・町長と直接語れるのがよい。
- ・事務局お疲れ様。

◆懇談・意見交換について

- ・町長がアドリブで前向きな話をするのがよかった。
- ・子どもの安全について意見が多く出た。地域で子どもを守り育てていると感じることができた。
- ・地域住民の意見を聞くよい機会だった。
- ・町長の考えを聞いてよかった。
- ・最近の気になる話を聞いてよかった。
- ・町長との懇談はいいことである。
- ・質問に素直に答えていたことは大変うれしい。
- ・身近な心配や提言など有意義な話ができ、身近なことが大事。
- ・各集落の意見がでてよかった。いろいろな話を聞くことができてよかった。
- ・町長の思いが伝わってきた。町長の自然な思いを行政に反映されたい。
- ・意見・回答を出し合うよい集いになってきた。
- ・意見を聞いてもらいありがたい。今後も話を聞いてほしい。
- ・よいつどいであった。要望事項が前進し区民の期待に答えるようにしてほしい。特に職員の温かい対応を望む。
- ・町長の回答は頼もしい。実現を願うとともに、町長の気持ちが全職員に伝わるように願う。
- ・質問・要望に即答し、きちんと対応する姿勢が参加者に伝わるよい懇談会だった。多くの意見・要望が出たのは課題の解決に向け取り組んでもらえると思えたからだと思う。
- ・ブロックの開催で各区の要望・事業等が分かった。今後ブロックで協力体制をしき、職員を通じて町に要望意見を伝えたい。
- ・参加者からの質問に適切な回答があり、有意義な懇談会だった。
- ・質疑応答の時間が長くあって、昨年より多くの意見が出てよかった。
- ・町長自身の考えを答えてもらったところがよかった。
- ・質問に対して、前向きな回答がもらえた。
- ・地域の意見を直接町長に伝え、その回答を聞いてよかった。女性からの要望意見も出て有意義だった。
- ・質問が活発に出てよかった。
- ・和知地域の出身だが、違った地域の意見・問題提言が聞けてよかった。
- ・旧町の領域を超えて京丹波町を盛り上げていこうという意見に賛同できた。
- ・思いや考え、アイデアを聞いて本当に大切な時間であった。この意見や要望がどうなったか来年のつどいで聞けるとよい。
- ・質疑応答の時間が確保されていた。
- ・いろいろな意見が聞けてよかった。ローカルな話も聞くことができた。
- ・住民の意見が聞けること、町長の返答を聞けることでつどいの意義は大きい。毎年継続できるとよい。
- ・町長の率直な発言は好感がもてる。
- ・資料が事前配布されているので、質問事項を事前提出してはどうか。
- ・意見交換する時間が多く、興味もわき、有意義だった。
- ・質疑時間が多くよかった。

- ・昨年度は大半の時間が町政報告であったが、今年は意見交換の時間が多くよかった。
- ・質問も多くよかった。質問の回答は必ず報告願う。
- ・いろいろな意見がたくさん出て大変よかった。

◆資料について

- ・資料を事前に配布してあり、内容を検討できた。
- ・資料の配布が若干遅かったので紛失せずよかった。直前配布をしてほしい。
- ・資料の事前配布は、内容を把握できるのでよい。

◆説明について

- ・町長の説明や予算の説明もよく分かった。
- ・説明の時間がちょうど良く有意義な懇談会だった。
- ・町財政が細かく説明され町の財政状態がよく分かった。今後も続けてほしい。
- ・説明が分かりやすかった。会を続けてほしい。
- ・説明などで冊子の内容についてより理解できた。
- ・スライドの説明が簡潔でよかった。
- ・短時間の説明で分かりやすかった。
- ・暑い中ご苦勞様でした。資料の説明で理解できた。
- ・スクリーンは分かりやすかった。
- ・歳入歳出が理解できた。

## 【つどいに対する否定的ご意見・ご感想】

## ■開催方法・内容について

- ・参加者・意見が少なかった。多くの年代の人が集まって話し会える形ができればよいと思う。
- ・職員が半数以上であり、一般の方も区長さんが多かった。今後の課題だと思う。
- ・スピーカーの音が籠っているので聞こえるが、聞き取りにくいので音響を考えてほしい。
- ・足の不自由な人のために、会場にもよるがイス席への改善を検討されたい。
- ・夏の午後7時半は少し早い。家事をする女性にとっては出席しづらい。8時ではどうか。
- ・話し合いの内容を広報等で伝えることより、具体的に詳細な展望を含む内容を広く知らせ続けることが必要。それにより町民の問題意識も高まり、よりよい施策が期待できるのでは。CATVの利用も増やしては。
- ・開催時間が早く参加しにくいので改善が必要。
- ・町長は自分の意見を言いすぎでは。
- ・もう少し若い年代の人が集まることを期待する。
- ・町長の話は難しかった。
- ・参加人数が少ない。原因は時間帯、場所か(集落単位がいいか)
- ・マイクがはっきり聞こえない。
- ・出席者が少ない。改善できないものか。
- ・地域住民のことを考えていない。
- ・十分な対応ができる体制で臨んでほしい。意見への回答も丁寧にしてほしい。前年の結果から課題になりそうな事項の担当課長は出席すべき。
- ・町長の声が聞こえにくかった。質問者の声は聞こえたので残念だった。
- ・少しでも若い方・女性の方が参加できるように検討してほしい。
- ・各地区に行くことも大切だが、参加者が成人男性がほとんどである。小学校への訪問・意見交換、老人ホームへの訪問を考えてほしい。
- ・挨拶や行政説明の中で、竹野地域の現況・事業についても言及すればよりよい場になる。回を重ねるごとに工夫されたい。
- ・施設の冷房の音で意見が聞き取れず残念なときがあった。
- ・時間帯が遅い。主婦や女性にとっては一番忙しい時間帯である。時間設定を検討してほしい。
- ・会場が暑かった。冷房つけてほしかった。
- ・マイクの音が聞き取りにくかった。
- ・スクリーンが見にくかった。
- ・理事者にも話してほしかった。
- ・管理者に少し元気がなかった。
- ・女性の出席が少ないので何か工夫が必要。
- ・開始時間が早いので、8時開始はどうか。
- ・実施時期を検討してほしい。
- ・町長のあいさつが長い。業務報告になっている。
- ・マイク音がひびき、会話が聞きにくい。
- ・暑さ対策がされず暑苦しくしんどかった。
- ・勤め人が多いため、参加者数が少なく申しわけない。
- ・世帯数からみて参加者が少ない。
- ・参加者が少ないのが残念。
- ・町からのPR話が長すぎる。町民は聞きたいことが多々あるので本当のひざを交えての語るつどいになればよい。
- ・参加者が少ない。行政に関心がないのでは。
- ・参加者が少ない。

**■懇談・意見交換について**

- ・学校や通学路対策など現状と具体的な取り組み内容が聞けず残念だった。
- ・質疑がない時点で終了してもいいのではないか。
- ・質問に対して答えになっていない。
- ・どんな意見にもしっかり答えてほしい。力で押え込むような説明では納得できない。
- ・町長の意欲は感じられたが、話は少し長かった。
- ・質問が少なかったので、資料に質問を考えてきてもらうよう書いたらどうか。
- ・仕方がないが、発言者にかたよりがあった。
- ・要望だけでなく、意見・提言が出るとよかった。
- ・限られた時間内のことで十分な話し合いにはならなかった。
- ・前向きの意見が乏しく理事者が気合抜けしたのではないか。これが実態なのかとの思いがする。
- ・一部の地元意見が長すぎる。時間制限すべき。
- ・昨年の2つの質問に回答がないままである。
- ・回答が悪い。
- ・意見の内容について、考え方に明るさが少ないように感じる。
- ・質問に竹野に関するものが少なかった。
- ・質問に対して今一步ふみこんだ回答がほしかった。
- ・質問がないのに無理に時間をとりすぎだらけていた。
- ・質問者のほしい答えがすべてではなかった。
- ・質問も分かりにくかったので、説明も分かりにくかった。
- ・町長が知らないことが多い。残念な結果だった。
- ・質問に対して、町長の返答はもっと具体的に確実な答えがほしい。特に日付について返答する立場だと思う。
- ・町長の回答が部下の不手際をせめるようなことがあり不愉快だった。

**■資料について**

- ・資料は難しい表現だった。広報でも載せてあるので二重になるのではないか。
- ・資料はスクリーンで十分ではないか。印刷費を他の事業に回せるのではないか。
- ・歳出項目のうち、地域で活用できる事業名はその内容が分かる資料があるとよい。例えば総務費なら地域コンサルティング
- ・資料の最後に、メモできる場所を設けてはどうか。
- ・資料は、スクリーンの説明で十分。
- ・資料の全戸配布はよいが、参加者にとっては保管が大変。
- ・資料は保管するのが大変であり、事前に見れていない。
- ・資料が配布されたか確認できない。
- ・資料の配布が早すぎる。忘れて持参できなかった。
- ・資料にメモできるスペースがあればよいのでは。
- ・資料が届いてない。不備でないか。
- ・資料を事前に読む時間がとれなかつた。
- ・資料の内容は書面のみでよいと思う。
- ・資料に予算配分の内訳をもう少し詳しく記載してあればよりありがたかった。
- ・資料の写真に場所や何かコメントを入れてはどうか。より身近に感じる。表紙の景色はどこか。
- ・資料は保管が大変だし、アパート住まいで配布されていない。当日もらえてよかった。

- ・資料の情報が正確ではない。
- ・資料の内容がもう二つ。スクリーン説明はいらない。内容がうわべだけになった。
- ・資料の説明外なことが多いので分かりにくい。
- ・資料を対象日の10日前ぐらいに配布したほうがよい。
- ・資料は分かりにくかった。合併で地域名が分かりにくい。
- ・資料は、おおまかなことしか書いてなかった。
- ・資料は、金額が大きくて分かりにくい。

■説明について

- ・説明で、具体的な日時・活動が聞けなかった。
- ・町長の挨拶とスクリーンの説明が同じで挨拶が長かった。
- ・資料の説明がもう少しほしい。
- ・具体的な説明が少ない。
- ・説明で、事業の予算額が分かりにくい。
- ・説明は、資料と同じことを言っているだけ。

## 【提言・要望等】

- ・町は新規住民に対して、地域住民とともに安心安全な生活をするために区入りを進める必要がある。
- ・農林業の担い手とは誰のことを言っているのか。10年後の地域で稲作をしている人は何人いるのか。今から対策や方針を明確にしてほしい。
- ・町営バス半額の件、年寄りが知らず全額入れても運転手は何も言わないようだ。言うべきではないか。
- ・森林整備で、災害の起きない林道作り方法があるので行政側で指導力を発揮してほしい。
- ・173号より井尻線に入る三交路に信号機の設置をお願いしたい。
- ・井尻線は追い越し禁止にして安全確保をお願いしたい。
- ・農業の減退と農業を活性化させる施策を皆で考えプロジェクトを作りやってほしい。
- ・みずほ保育所ではどの時間帯も子どもの姿や元気な声が聞こえない。病院があるためか、ほかに理由があるのか。受け入れ体制はどうか。保育士は常ねに勉強が必要であり、機会を与えて質があがるようことを実施してほしい。キビキビ動いていたか、どんな様子か時々チェックしてほしい。
- ・町長の公約も大体出来上がりつつあるなかで、今後も地域包括システムのより充実した町となってほしい。
- ・年に1度程度の草刈だけでなく、町道の管理・河川の管理等を今一度見直し安全で安心して利用できるような対策をとってほしい。
- ・自主財源に比し、職員の数が多く人件費が多すぎる。
- ・町議会議員の数も2、3名に減らしてはどうか。
- ・元気な老人を援助・支援する福祉の充実してほしい。
- ・町河川の河床整備(美化・災害防止)をしてほしい。
- ・東日本大震災の焼却灰は非常に危険なもの。地下水や農作物は汚染されます。国からの要請があれば受け入れるとの回答だが、取り消してほしい。
- ・京都縦貫道の工事等における安全対策をしっかりとしてほしい。
- ・雪害については早急に対策を行ってほしい。
- ・三ノ宮基幹集落センターにエレベーターを設置してほしい。
- ・安全安心な地域づくりのために地域で防災アンケートを実施して、話し合っている。相談することもあるかと思うがよろしく頼む。
- ・質美笑楽講の活用に前向きな意見を聞けよかった。運営がうまくいくよう町からアドバイスがほしい。
- ・告知放送でバス半額実験の放送があるが、何の目的でされているか分からず空しく聞いている。半額でも乗車人数が増えず、空の状態で走っている。乗ろうと思っても目的の地まであと少し行けないなど問題があるので、バス路線の検討を。
- ・安全・安心な施策の強化、特に道路の複線化、スコールのな降雨の対応をお願いしたい。
- ・今後すべてにおいて、ふれあいセンターを土足で利用できるようにならないか。
- ・住民健診の受診率が低いとのことですが会場を少なくしすぎ。
- ・町営バス半額はありがたい。運転しない者、できない者はよく利用している。荷物を持って歩くのに困っているので利用しやすい方法をお願いしたい。
- ・JRの普通列車が立木・安栖里駅に停車しないことに町から要望・苦情を言ってほしい。利用数が少なく列車の本数を減らすのであれば分かるが、停車しないことにどんな意味があるのか理解できない。定期は立木から購入しているが、和知駅まで送迎している状態で、JR代とガソリンの二重払いをしている。儲からないことはしないという町長の考えはおかしい。
- ・平成12年度に太陽光発電を設置したが、当時は助成制度はなかった。今回の制度では、すでに設置したものは対応外なのか。
- ・和知インターに土地を所有していたもので、固定資産税がかかっており、税務課より説明があったが、公図との相違があるようだが。
- ・鎌倉の町道で、穴があり自分で直すこともできず困っている。
- ・町長のマニフェストに対する自己評価を聞かせてほしい。
- ・広報を新聞紙にすればより多くの情報が得られると思う。
- ・和知・瑞穂の病院の充実を訴えているが、須知では笠次病院があるので必要がない。夜間診療、土曜(休日)診療を望む。
- ・若者が定住するにはアパートマンションが少ない。子どもができるが家族向けのマンションが少なく町外へ出て行くファミリーや若者が多いと思う。

- ・須知公園は近隣の方が集えるよい場所であるが、防犯・子どもを守るという視点からみると、入りやすいが周りからの目が届きにくいという点で非常に危ないと思うがどうか。
- ・子どもたちのことも大切だが高齢者も同様に考えてほしい。人間ドックを受けるにも75歳以上は金額が高くなる。介護保険も審査が難しくなかなかOKがもらえないと聞く。子ども同様に残り少ない人生にも光があたる行政を望む。
- ・空き地農地が長期間放置されているが、指導できないか。近隣者が草刈をしているが、新しい公園ができたにもかかわらず、景観も悪いので何とかしてほしい。京都市内で実施している空き家空き地条例などを検討してはどうか。
- ・バスの社会実験は何度かしているが結果はどうなのか。高齢者によると料金の問題ではなく、利用しにくいので利用していないようだ。利用する人は限られている人なので、小型車とか、予約制とか他の面での社会実験してはどうか。
- ・旧須知小学校で実施しているのびのび学校はずっとあのままの運営方法なのか。耐震の点で問題があると聞くがどうか。役場の物置の利用ではなく、区民のふれあいの場として使用できるよう整備をお願いしたい。須知区では年6回サロンを開いているが、常時話あったりお茶する部屋がほしい。そのような活用はできないか。
- ・美女山、長老山、質志の再整備を望む。
- ・範囲が広いので無理かと思うが、もう少し須知にも目を向けてほしい。
- ・蒲生・蒲生野消防団が全員入る詰め所を作ってほしい。
- ・丹波PAの地元として、地元の協力なしには勧めることができないので、地元の話を中心として取り組み願いたい。自然運動公園も、町として積極的に取り組み願いたい。
- ・携帯電話の通信エリア拡大の実現をお願いしたい。ドコモ所有者が多い。小野では簡易なアンテナが立っており、同様の方法で検討願いたい。
- ・道路・獣害対策などを早急にしっかりと実施してほしい。
- ・丹波PAに期待している。園部ICから丹波PAまで走りたいし、買い物や小さい商いもしたい。お願いとして、町外から大企業はなるべく呼ばないでほしい。
- ・京丹波町病院で、内科はもちろん整形外科も高齢者が多く学生が見てもらう場合1日かかる。授業を受けることができず待合が長すぎる。高校生はとくに困るので、先に診察できる曜日をつくれぬか。
- ・学童保育の説明があったが、対応は大丈夫なのか。

#### 【その他】

- ・原発・電力をどうしていくか。安全第一にして再稼動に反対を表明した町を誇りに思った。
- ・2件お願いしたことをなんとか実現してほしい。
- ・大変だとは思いますが、国・府の補助申請を強固にしてほしい。
- ・三ノ宮小を福祉事業「やまびこ」で利用されることは大変うれしい。
- ・地域外の人に来て自分たちの思いを出席者の人に言いたかったようだ。
- ・職員は法律制度に縛られ、住民との板ばさみで苦勞しているのではないか。意識改革が必要。
- ・質美小学校校舎の屋根の修理をしていただけたこととありがたい。
- ・町民が不安にならず前進あるのみの考え方で生きていく考え方の誘導が必要。
- ・残された人生楽しく暮らしていきたい。
- ・里帰り出産で、実家に子どもが帰っていた時、町民ではないのに、保健士さんに細やかな対応をいただきありがたかった。
- ・町民の目線にたった行政をしっかりとやってほしい。
- ・財源の有効活用をお願いしたい。
- ・年配者が質問意見をするのが多かったため、年配者の方が多く心配されているのかと考えさせられた。まじめな人が多い地域で、思いのたけを伝えることがない人も多いので理解してほしい。
- ・暑い日が続くが身体を大切に頑張ってください。
- ・最近息子が町長と出会ったとき挨拶をしてもらってびっくりしたそうです。心があたたまった。

- ・ラジオ体操に行き、昔のことを思い出して楽しかった。
- ・空き家も増え、昔のような雑木林になっていくようで淋しい。
- ・財政が厳しい中で要望は多くなるので住民も我慢する力を養う必要がある。
- ・耕作放棄地の拡大と農業振興が抱える課題が大きくなっている。
- ・高齢化の進行が著しい。
- ・町民の意見を取り入れ住みよい町になるとよい。町民も町政に協力が必要。
- ・宇津木寺裏山の改修要望を昨年したが、困難という回答だったが、南丹土木を通じ現場確認することになり喜んでいる。
- ・課題を掘り出し、良さも出し合い地域振興を自分たちの手でする中で行政にはこの点を何とかという議論になるよう地域支援として取り組みたい。